

	愛知	平成16年12月24日 No.2004-4
	岐阜・石川	社団法人 日本放射線技術学会 中部部会
	三重・福井	事務局：名古屋市東区大幸南1-1-20 名古屋大学医学部保健学科 放射線技術科学専攻内
	静岡・富山	TEL/FAX：052-723-2566 URL：http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/

会告 1. 中部部会会員研究発表会開催のご案内と演題募集

(社)日本放射線技術学会中部部会
部会長 成田 廣幸

(社)日本放射線技術学会中部部会会員研究発表会を下記の要領にて開催致します。
多数の会員の皆様をご参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時： 平成17年 2月 5日 (土)

会 場： 名古屋市立大学病院中央診療棟 4階第1会議室
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 TEL 052-853-8764

演題〆切： 平成17年1月15日 (土)

交通

駐車場がありませんので、地下鉄等の公共交通機関をご利用下さい。

- ・名古屋駅から地下鉄 桜通線『桜山』下車
- ・金山駅から市バス『市大病院正門』下車

参加登録費 会員，学生無料 (非会員の方は入会申込書をお渡しします)
プログラムなどの詳細は研究会直前発行になりますが、次号のビーム中部
5号に掲載いたします。日程的に学会直前になりますがご容赦下さい。

会告 2. 部会規約改正について

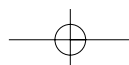
部会運営細則等が一部改正され、理事会で承認されました。

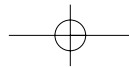
会告 3. 平成17・18年度 中部部会新役員について

次年度の新役員が決まりました。

中部部会のWEBページもご利用ください。 <http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/>

日本放射線技術学会中部部会 ビーム中部 2004





(社) 日本放射線技術学会中部部会会員研究発表演題募集要項

以下のように演題を募集致します。会員の皆さまの多数の申込をお待ち致しております。

1. 発表方法

- 1) 発表時間 口述7分以内+質疑応答3分以内とします。
- 2) パソコン+液晶プロジェクタ 一面映写のみ。
発表者はノートパソコンを持参してください。XGA(1024×768)またはSVGA(800×600)、
入力端子：VGAコネクタ(ミニD-SUB15ピン)使用。内容はスライドプレゼンテーションに
限らず、動画やプログラムを実行してもかまいませんが、発表時間は厳守して下さい。
- 3) ノートパソコンを持ち込まれる方へ
・発表者はノートパソコンを持参してご自身のパソコンで発表していただきますが、以下の点を
了解の上、ご自身の責任で発表をお願いします。
・入力端子はVGAコネクタ(ミニD-SUB15ピン)です。機種によっては特殊な形状のコネクタや
超小型のものがありますので、専用のディスプレイアダプタを忘れないように持参下さい。
・あらかじめ各自のPCから外部モニタに正しく出力できることを確認しておいてください。
1) 個々のPCによって設定方法が異なりますから、発表当日までにリハーサルをお願いします。
2) 機種によってはパソコンとプロジェクタの2画面同時出力ができなくなることがあります。
3) 動画が動かなかつたり、本体の液晶画面に表示されてもPCの外部出力に接続した画面には
何も表示されない場合があります。あらかじめ外部モニタを接続して確認ください。
接続がうまく行かなかった場合、発表時間の延長は行いません。
スライド、VTRは使用できません。パソコンを用いて対応してください。

2. 応募方法

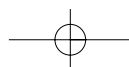
- 1) 応募資格は、中部部会正会員および学生会員です。
・まだ会員になられていない場合は、演題申込と同時に入会手続きを行って下さい。
・入会申込書は部会事務局にFAX又は電子メールで請求下さればお送り致します。
- 2) 発表希望者は演題申込書の様式で必要事項を記入の上、申し込んで下さい。
- 3) 演題申込：(電子メールでお申し込みください)
・以下の申込書の書式で必要事項全てをお書きの上、『発表抄録をメール本文に書いて』
1件につき1メールでお送り下さい。『添付書類は用いない』で下さい。
電子メールの題名(Subject)は『中部部会演題申込(発表者名)』としてください。
- 4) 発表演題抄録：【目的】【方法】【結果】【考察】を300～400字で簡潔にお書き下さい。
これは事前に座長に送付すると共に、部会WWWページに掲載する予定です。
- 5) 受領確認：電子メールで申込の方には発信アドレス宛に受領案内を3日以内にメールしま
す。電子メールが正しく読めない場合も折り返し連絡させていただきます。
もし受領確認の連絡がない場合には 部会事務局：津坂 までご連絡ください。
- 6) 学生会員の場合は指導教官の連絡先を記載して下さい。

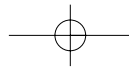
3. 申込締切日 2005年1月15日(土) 必着 とします。

4. 申込先

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20
名古屋大学医学部保健学科 放射線科学専攻内
(社) 日本放射線技術学会 中部部会事務局宛
TEL & FAX 052-723-2566 E-mail : endai-jsrttb@met.nagoya-u.ac.jp

演題申込に関するお問い合わせは、部会事務局までファックスか電子メールで
事務局：津坂 (tsuzaka@met.nagoya-u.ac.jp) までお尋ね下さい。





(社) 日本放射線技術学会中部部会 会員研究発表会演題申込書

- ・以下の形式で、メール本文に必要事項を記入下さい。添付書類では送らないで下さい。
- ・漢字、ひらがな、カタカナは【全角文字】、数字、アルファベットは【半角文字】で記入して下さい。

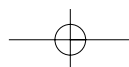
(記入例)

- ・演者名： 中部 太郎, 金沢 一郎*, **, *3
発表者に をつけ、共同研究者名をカンマ、で区切って下さい。
 姓名の間は半角で1文字スペースをあけて下さい。
- ・施設名： 市民病院放射線科, * 厚生連 病院放射線科
** 大学医学部附属病院放射線部, *3 検査センター
 (発表者と施設名の関連がよくわかるようにお書き下さい)
- ・発表演題抄録：【目的】、【方法】、【結果】、【考察】を300～400字で簡潔にお書き下さい。
 数字、アルファベットは半角文字、そのほかは全角文字でお書き下さい。

(社) 日本放射線技術学会中部部会 演題申込書

メール宛先： endai-jsrttb@met.nagoya-u.ac.jp (endaiとjsrttbの間はハイフン) 件名 (Subject)： 中部部会演題申込 (中部太郎) カッコの中に発表者名を入れてください <hr/> メール本文： 演題申込書 演者 (発表者) 名： 共同演者名 (指導教官名)： 施設名： 連絡先： 〒 TEL： FAX： E-mail： 発表形式： ノートパソコン持ち込み (持参パソコン メーカー名： 機種： OS：) -----ここからはそのまま使用させていただきますので、句読点、半角・全角に注意して下さい----- 発表演題抄録 (上記記入例を参考にしてください) 演題名： 演者・(指導教官名)・共同演者名： 施設名： 発表演題抄録： (発表演題抄録を300～400字でお書き下さい) 【目的】 【方法】 【結果】 【考察】

複数お申し込みの場合は必ず 1演題1メールで区切って 送信をお願いします。



中部部会部会運営細則等の改訂について

部会長 成田 廣幸

部会細則等の定めに従い、部会運営細則等の改訂を平成16年度・第2回部会理事会(平成16年10月24日)及びメールによる議決(平成16年11月3日締切)に諮り承認を得ましたので、お知らせいたします。

改訂する部会細則等
部会運営細則
部会役員選出要項

改訂の概要および理由

1. 部会運営細則について

部会事務所の設置場所を固定しないこととする。(第11条)

過渡的な措置として東海地区と北陸地区に部会連絡事務所を置くとしていたが、運用の現状と部会の一体化を考慮して連絡事務所を廃止する。(第12条)

2. 部会役員選出要項について

庶務及び財務を担当する理事を、部会事務所を置く県とは無関係に選出可能とする。(第9条の2)

庶務担当理事を事務量等を考慮して2名とする。(第9条の2)

部 会 運 営 細 則

第3章 部会役員および部会組織

現 行	改 訂 後
(部会事務所など) 第11条 中部部会事務所を、名古屋大学医学部保健学科(名古屋市東区大幸南1丁目1番20号)内に置く。	(部会事務所) 第11条 部会事務所は、部会長が指定するところに置く。
第12条 部会事業や会務を円滑に推進するため、東海地区と北陸地区に部会連絡事務所を置く。 2 東海地区の連絡事務所は、部会事務所に置く。 3 北陸地区の連絡事務所は、北陸地区から選任された副部会長もしくは部会連絡事務所を担当する部会理事が指定する場所に置く。	第12条 削除 以下各条を1条ずつ繰り上げ。
(部会事務所および連絡事務所の運営) 第15条 部会の事務管理は、部会長が行う。 2 部会事務を円滑に処理するため、	(部会事務所の運営) 第14条 部会の事務管理は、部会長が行う。 2 部会事務を円滑に処理するため、

<p>必要に応じて事務担当者を臨時的に雇用することができる。(以下、臨時雇用者)</p> <p>3 臨時雇用者は、会務に係わる事項についての守秘義務を負うものとする。</p> <p>4 事務所運営に係る事項に関し、部会長が必要と判断した時は部会理事会に諮り、その承認を得るものとする。</p>	<p>必要に応じて事務担当者を臨時的に雇用することができる。(以下、臨時雇用者)</p> <p>3 臨時雇用者は、会務に係わる事項についての守秘義務を負うものとする。</p> <p>4 事務所運営に係る事項に関し、部会長が必要と判断した時は部会理事会に諮り、その承認を得るものとする。</p>
--	--

付 則

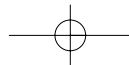
- 1.この細則は、平成10年4月1日より発効する。
- 2.この細則は、平成10年6月19日の持ち回り部会理事会の承認により改訂し、同日より発効する。
- 3.この細則は、平成11年8月28日の部会理事会の承認により改訂し、平成13年4月1日より発効する。ただし、役員数と役員選出に係る事項は平成13・14年度の役員選出より適用する。
- 4.この細則は、平成16年10月24日の部会理事会の承認により改訂し、平成17年4月1日より発効する。

部 会 役 員 選 出 要 項

現 行	改 訂 後
<p>(副部会長・理事の選出) 第9条の2</p> <p>部会理事の定数は9名とし、原則として部会を構成する各県単位に1名を定数配分し、部会事務所を置く県から庶務を担当する理事1名と財務を担当する理事1名を選出する。</p>	<p>(副部会長・理事の選出) 第9条の2</p> <p>部会理事の定数は10名とし、原則として部会を構成する各県単位に1名を定数配分し、庶務を担当する理事2名と財務を担当する理事1名を選出する。</p>

付 則

- 1.この要項は、平成10年4月1日より発効する。
- 2.この要項は、平成10年6月19日の持ち回り部会理事会の承認により改訂し、同日より発効する。
- 3.この要項は、平成11年8月28日の部会理事会の承認により改訂し、平成13・14年度の役員選出より適用する。
- 4.この要項は、平成16年度・第2回部会理事会(平成16年10月24日)及びメールによる議決(平成16年11月3日締切)により改訂し、平成17・18年度の役員選出より適用する。



会告 3 . 平成17・18年度 中部部会新役員について

平成16年10月24日(日)に開催された、平成16年度第2回中部部会理事会において、笠間選挙管理委員長より、平成16年10月16日に行われた第1回選挙管理委員会の報告が行われ、役員立候補の公示に対する立候補者が無かったことが確認され、中部部会規約に則って部会理事会に候補者の推薦を要請することが確認されました。

この要請を受け、理事会で役員候補を推薦するのに先立ち、成田部会長・真田副部会長よりこれまで経緯の説明があり、以下の方々の推薦が承認されました。

この内容については、先日福井で開催された中部部会年会において報告されました。

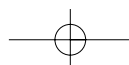
平成17年4月1日から以下の新役員の方々になり、中部部会事務局は、名古屋大学医学部保健学科から金沢大学医学部保健学科へ移設することが決まりました。

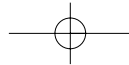
部会長	東村享治 氏(福井)	福井大学医学部附属病院
副部会長	宮地利明 氏(石川)	金沢大学医学部保健学科
副部会長	市川勝弘 氏(愛知)	名古屋市立大学病院
副部会長	小山修司 氏(愛知)	名古屋大学医学部保健学科
監事	嘉戸祥介 氏(富山)	富山医科薬科大学医学部附属病院
監事	安間 武 氏(静岡)	磐田市立総合病院
庶務担当理事	小野口昌久氏(石川)	金沢大学医学部保健学科
庶務担当理事	石森佳幸 氏(福井)	福井大学医学部附属病院
財務担当理事	木戸屋栄次氏(福井)	福井大学医学部附属病院
理事(福井県)	西出裕子 氏(福井)	福井県立病院
理事(石川県)	松浦幸広 氏(石川)	金沢大学医学部附属病院
理事(富山県)	森 光一 氏(富山)	富山医科薬科大学医学部附属病院
理事(岐阜県)	川地俊明 氏(岐阜)	大垣市民病院
理事(三重県)	北野外紀雄氏(三重)	三重大学医学部附属病院
理事(静岡県)	竹田浩康 氏(静岡)	浜松医科大学医学部附属病院
理事(愛知県)	三宅良和 氏(愛知)	名古屋大学医学部附属病院

(順不同)

以下の役員の方々は3月末日をもって退任されます。長い間ご苦労様でした。

部会長:	成田広幸 氏	
副部会長:	真田 茂 氏	金沢大学医学部保健学科
	津坂昌利 氏	名古屋大学医学部保健学科
部会幹事:	山田正人 氏	金沢大学医学部附属病院
財務担当理事:	長谷川慶一氏	あいち小児保健医療総合センター
北陸事務所担当:	越田吉郎 氏	金沢大学医学部保健学科
理事(岐阜県):	市川秀男 氏	大垣市民病院
理事(石川県):	山本友行 氏	金沢大学医学部附属病院





掲示板

研究会のご案内

中部部会 放射線防護研究会

第20回研究会

代表世話人 鈴木昇一

今回はテーマを『デジタル撮影になって患者被ばく線量はどうなっているのか』として、最先端を行く直接変換式FPDをもつ(株)島津製作所より講師を派遣していただき講演会を開催します。また、『デジタル装置における被ばく線量の解析』の講演も予定しております。アナログからデジタルに変わって被ばくが増えたのか、減ったのか、いや変わらないと思っているご意見を聞かせていただき、今後の診療に役立つようにしたいと思います。

日時：平成17年1月22日(土)

午後 1:30 ~ 4:00

場所：藤田保健衛生大学衛生学部
5号館講義室

『デジタル装置における
被ばく線量の解析』

総司会：藤田保健衛生大学 浅田恭生

1. アンケート調査結果の分析
藤田保健衛生大学病院放射線部 小林 謙一 先生
2. 直接変換式FPDの特徴
島津製作所 講師
3. 全体討論

* 問合先 藤田保健衛生大学衛生学部
診療放射線技術学科 鈴木昇一
TEL 0562-93-9410 (鈴木直通)
ssuzuki@fujita-hu.ac.jp

中部部会 画像研究会

代表世話人 澤田道人

台風により延期となりました名古屋での画像研究会は、平成17年2月26日(土)に名古屋市立大学病院で開催を予定しています。多数の参加をお待ちしています。

日時：平成17年2月26日(土)

場所：名古屋市立大学病院

* 問合先：安城更生病院 澤田道人
dojin-s@kosei.anjo.aichi.jp

中部部会 CT研究会 第25回研究会

「救命救急医療におけるCTの役割
および最新のCT装置の話題提供」

日時：2005年3月6日(日)

9:30 ~ 13:00 (受付開始 9:00)

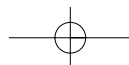
場所：石川県立中央病院
健康教育館 大研修室

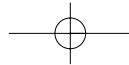
会費：会員500円 (非会員1000円)

1. ワークショップ 「最新CT装置
(ボリュームCT)とその技術」
シーメンス, GE, 東芝, フィリップス
2. 特別講演

「救命救急医療におけるCTの役割」(仮題)
演者：坂下 恵治 先生
(大阪府立泉州救命救急センター技師長)

* 問合先 金沢大学医学部附属病院
高田忠徳
t.takata@rad.m.kanazawa-u.ac.jp





中部部会 MR研究会

北陸地区第3回MRビギナーズセミナー

北陸地区代表世話人 森 光一

整形外科領域

済生会金沢病院

大黒直人

腹部及び婦人科領域

富山医科薬科大学附属病院 伊藤貞則

日時：平成17年3月13日（日）

9:30～17:00

場所：石川県立中央病院

健康教育館大研修室

定員：40名程度

受講対象：MR勤務3年未満の方優先。

自称ビギナーの方でも定員に達するまでは受け付けますので振るってご応募ください。

北陸地区のMR導入施設の方へは案内状を送送する予定です。

東海地区の方やその他お問い合わせは

石川県立中央病院 大家伸介 までEメール
shin@ipch.jp にてお願いします。

- ・MR撮像技術の原理：

福井県立病院 村中良之

- ・MR画像とアーチファクト：

金沢大・医・保健学科 宮地利明

- ・ランチョンセミナー

提供：エーザイ(株)

造影剤の原理と使用上の注意

- ・MRIの臨床：

金沢大学医学部保健学科 鈴木正行

- ・検査の実際，撮像テクニック

頭部領域

辰口芳珠記念病院

香林和幸

第61回総会学術大会（横浜）

日時：平成17年4月8日（金）～10日（日）

会場：パシフィコ横浜

詳細は <http://www.jsrt.or.jp/> にあります。

第40回中部部会学術大会（岐阜）

日時：平成17年11月12日（土）～13日（日）

会場：大垣市サイトピアセンター（音楽堂）

大会長：川地俊明

2005年4月より，中部部会事務局は移転します。

新事務局 〒920-0942 金沢市小立野 5-11-80

金沢大学医学部保健学科

放射線技術科学専攻内

（社）日本放射線技術学会中部部会

新しい電話番号・FAXは 076-265-2541 です。

WEBページのアドレスは変わりません。

（社）日本放射線技術学会中部部会

ビーム中部 2004年 第4号

発行： 部会長 成田廣幸

編集： 津坂昌利

印刷：名古屋大学消費生活協同組合印刷部

